

ビジネス インテリジェンス

入門

～数字は語る。NotebookLMが導く

“気づき”の対話型データ分析講座～

数字の意味を
「言語化」
する

業務スピードの
圧倒的
短縮

隠れた
インサイト
(洞察)の発見

NotebookLMはGoogle LLCの商標です。本講座の内容をもとに生成したAIの出力結果については、講座として内容や精度を保証するものではありません。結果の確認は受講者ご自身の責任で行ってください。

2/21²⁰²⁶ **土** 13:30 - 16:30

受講料 無料 定員 20名

会場 情報通信交流館 **BBスクエア**
(Setouchi-i-Base)

申込締切 2/14 **土** (応募者多数の場合は抽選)



■ 講師 **辰濱健一**

徳島県神山町在住のソフトウェアエンジニア。株式会社ジャストシステム等を経て現在は独立し、スマートフォンアプリケーション等の開発を行う。Google Developer Groups 四国のオーガナイザーとして、四国でのソフトウェアエンジニアの交流促進にも取り組む。

詳細・お申込は
こちら▶



人が集い、学び、共創する、オープンイノベーション拠点

 **Setouchi-i-Base**

 <https://setouchiibase.jp/>  info@setouchiibase.jp

〒760-0019 香川県高松市サンポート2番1号
(高松シンボルタワー タワー棟4・5階)

[TEL] 087-822-0111 [FAX] 087-822-0112

[開館日時] 10:00～21:30 (土曜・日曜・祝日は～18:00)

[休館日] 毎週月曜 (祝・休日の場合は翌日休)

ビジネスインテリジェンス入門

～数字は語る。NotebookLMが導く“気づき”の対話型データ分析講座～

【講座内容概要】

ゴール：データから「アクション」を導き出す

本講座では、スプレッドシートのデータをNotebookLMに読み込ませ、自然言語（日本語）での対話を通じて、高度なデータ分析、インサイトの抽出、資料作成の骨子作成までを実践的に習得します。

ステップ1：データ分析のパラダイムシフト

- AIデータ分析の現在地（ChatGPTとの違いとNotebookLMの優位性）を知る
- 「グラウンディング（根拠の明確化）」がなぜビジネスに必要なのか

ステップ2：AIに「正しく」読み取らせるデータ整形術

- NotebookLMが理解しやすいスプレッドシートの構造（1行1データ、リスト形式）を学ぶ
- AIの理解精度を劇的に変える「カラム名（列見出し）」の付け方
- 【ミニ演習】サンプルデータのクレンジングとアップロード体験

ステップ3：実践①データ探索と基本分析

- 「データに話しかける」ためのプロンプト（指示文）の基本構造を学ぶ
- 基本統計の抽出（合計、平均、最大最小、外れ値の特定）
- セグメント分析（特定の条件（地域、期間、属性）での絞り込み）
- 【実践】売上データから「重要な傾向」を発見する

ステップ4：実践②複数ソースの統合と戦略提案への昇華

- 定量データ（数値）と定性データ（アンケート結果等）の組み合わせ分析
- 「なぜこの数値になったのか」をAIとディスカッションする
- 分析結果から「レポート骨子」や「改善案」を自動生成する
- 【実践】複合的なデータから来期の施策を策定する

ステップ5：まとめ（リスク管理とこれからの活用・成果発表）

- ハルシネーション（もっともらしい嘘）の防ぎ方と引用機能の活用
- セキュリティと機密情報の取り扱いに関する重要事項
- 成果発表（分析で見つかったインサイトの共有）

質疑応答

- アンケート、事後学習のリソース紹介

■受講環境・持ち物

- Googleアカウント（NotebookLMが利用可能な状態）
- インターネット接続可能なPC
- 分析してみたいサンプルデータ（任意）

